

Town Gallery

TOWN GALLERY



ひらめ解禁

—富—

県北の谷川に春を告げる溪流釣りが吉井川や旭川水系などで解禁されました。

3月1日、富地域の余川・白賀河・目木川周辺では午前6時の解禁と同時に釣りをスタートさせ、釣り人たちは竿先から伝わる当たりの感触を楽しんでいました。

漁協では解禁に先立ち、2月26日、27日におよそ1,500匹のヤマメを富地域60ヵ所の場所に放流し、解禁をむかえました。

また、久田川漁協管内の羽出神社前の川でも釣り人が自慢の竿をたれていました。

解禁日の午前6時から9時までの間で、多い人で50匹、また一人平均30匹程度のヤマメを釣りあげていました。

100歳を祝福

—鏡野—

奥武志さん（土居）が、3月11日満100歳の誕生日を迎えられ、池上鏡野町長職務執行者、津山地方振興局健康福祉部長が訪問し、記念品が贈られました。

奥さんは、自分ことは自分でできるほどお元気で、普段は畑で野菜を作るなど外に出たりして過ごしておられます。



さくら栽培事業

—富—

富地区で、有限会社ファーム登美により遊休農地およそ5反に約700本のサクラの植栽を行いました。

これはさくらの切り枝を市場出荷することを目的に栽培するもので、ハウスで加温することにより1月から3月の早出し出荷を行います。

富地区の他にも、奥津地区、上齋原地区においても取り組まれています。



みつまたしじり作業

—富—

みつまたは富地区では古くから地域特産物として生産されてきました。

今では生産者も少なくなりましたが、富西谷兼秀に住む神尾一美さんは、50年以上このしじり作業を行っているそうです。本年は、新札の発行により需要が増えているそうです。

